

第45回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和3年9月29日（水） 11時～11時30分

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

（1）新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

感染状況・療養状況の分析では、資料に示すとおり、警戒レベルは落ち着いてきている。

発表日別の感染者の発生状況では、新規感染者は1桁台で低い水準で継続している。昨日時点で人口10万人当たりの新規感染者数が3.6人でステージⅢの指標の15人を大きく下回る状況である。

療養状況についても、ピーク時900人を超えていた療養者が40人余りまで減少している。自宅療養者は最大約700人から昨日時点で16人まで減少している。

感染者の年代別傾向では、20代以下の感染割合がかなり増加し、60歳以上の感染割合は減少している。特に20歳以下の感染者が約半数を占めている。

8月末に2学期再開に伴い、児童生徒の感染拡大が懸念されていたが、現在のところ感染拡大は認められない。

推定感染源については、感染源不明が約半数となっているが、中学生以下に限れば、約7割は家族からの感染となっている。大人が家庭に持ち込まないことが大切。

感染者の病状では、中等症と重症がかなり減少している。ワクチン接種により、高齢者の感染割合が減少していることが影響していると考えられる。

ワクチン接種者・未接種者の割合では、岡山市の人口に占めるワクチン接種者の割合に比べて、感染者に占めるワクチン接種者の割合が低い状況にある。ただし、接種された方でも感染する傾向は一定程度ある。

ワクチンの年代別接種実績では、8月30日から全世代の予約・接種を進め、約1か月が経過した。9月28日時点で、全対象人口63万9千人のうち、1回目の接種済が67%、2回目接種済が58%となっている。現在は40代・50代の2回目接種が他の年代に比べて大きく伸びている段階だが、徐々に30歳以下の若年層への接種が中心となっていくと想定している。

より接種を受けやすくするために、モデルナ社製ワクチンを活用して集団接種会場の拡充を進めていく。岡山赤十字病院と岡山医療センターにも集団接種会場を設置する。岡山赤十字病院は本日から、岡山医療センターは明日から予約受付を開始、接種開始はそれぞれ10月9日、16日を予定している。これらを加えて市の集団接種会場全体で、週当たり5000回程度の接種回数となり、予約の前倒しなどにより、希望する方に少しでも早く

接種を完了できるものと考えている。

年代別の接種率では、40代以下が50代以下と比較してまだ低い状況にある。この年代の接種を進めるために、市内の経済団体等を通じて、各企業に接種を受けやすい環境整備を依頼する予定である。また、拡充した集団接種会場や、接種予約の方法も含めての案内を考えている。

受験生への優先接種については、岡山市内に居住する中学3年生及び高校3年生を対象に、市の集団接種会場であるイコットニコットにおいて、1000人分の優先枠を設けた。現在、予約受付中で10月4日から接種を開始する。希望する受験生にぜひ利用していただきたい。空きが十分あるので活用をお願いしたい。また、教育委員会とも協議をしながら接種案内をしていきたい。

引き続き1日でも早く希望する全ての方に接種を受けていただけるよう取り組んでいく。またワクチン接種により、自身が感染した場合の重症化リスクを下げることはできるが、他人に感染させる可能性がまだあるので、ワクチン接種の有無にかかわらず、これまでどおり基本的感染対策の徹底をお願いする。

今後も、感染者が少ない時期だからこそ、リバウンド防止のため、早期発見が大切なので、少しでも症状があれば、学校、会社等は休んで、PCRを念頭に検査を受けていただきたい。

[市長]

教育委員会との調整とあったが、市の教育委員会か、県の教育委員会か。

[感染症対策担当局長]

市の教育委員会にも県の教育委員会にも依頼したいと考えている。

[市長]

両教育委員会との調整はぜひお願いしたい。また、市と県の教育委員会が連携しながら、受験生や12歳以上の接種について、よく話し合ってもらい、正しい認識の持ったうえで、接種の支援について調整してもらいたい。

(2) 岡山駅前における人流動向について【政策局】

[政策局長]

緊急事態宣言からまん防へと移行した中で、この2週間、人流は増加傾向となっているが、昨年と比べると抑えられた状況となっている。

(3) 岡山市主催行事の開催に関する方針等について【危機管理室】

[危機管理監]

10月1日以降の対応について。人数上限が現在は5000人であるが、収容率が50%以内の場合に限って、10000人まで緩和する。その他については、現行どおりとする。適用期間は10月1日から10月30日までとする。

資料はないが、今月末までの期限で臨時休館等を実施している市有の観光施設、ス

スポーツ施設、児童館・児童センターなど計 101 施設については 10 月 1 日から開館することとする。

(5) 10 月 1 日以降の学校教育活動・社会教育施設等について 【教育委員会】

[教育次長]

感染拡大防止を図りつつ学校教育活動を継続する。延期または中止としていた学校行事は、規模縮小や活動内容の工夫により実施を可能とする。

現在、原則休止としている部活動は、活動範囲を市内として再開する。

公民館・図書館を含む社会教育施設は通常どおり開館する。

中止としていた学校施設開放事業は再開する。

[市長]

部活動の範囲は市内と限定しているが、全面的な再開は状況を見て、本部会議で決定するというのでよいか。

[教育次長]

そのとおりである。

(6) 10 月 1 日以降の保育園等の対応について 【岡山っ子育成局】

[岡山っ子育成局長]

保育園、認定こども園、市立幼稚園については、通常どおりの開園とする。

8 月 27 日から行っている家庭での保育の協力依頼及びこの依頼に伴う保育料の取り扱いについては、9 月 30 日をもって終了とする。感染症対策は引き続き徹底する。

園内で感染者が確認された際には保健所と協議し、必要に応じ、クラス閉鎖、休園等の対応をとる。

放課後児童クラブは開所とし、利用を控える協力依頼は 9 月 30 日をもって終了とし、これに伴う利用料等の還付は終了とする。

引き続き感染症対策を徹底するとともに、小学校の扱いに準じ、小学校が出席停止扱いとした児童には利用を控えていただく。また、小学校が学級閉鎖等の対応を取った場合の対象児童は利用できない扱いとする。また、利用児童に感染が確認された場合は、保健所と協議しクラブの一部または全部を閉所する場合がある。

市立児童館、児童センター、地域子育て支援拠点事業、少年自然の家については、再開する。

[市長]

教育委員会と岡山っ子育成局に聞くが、この対応方針について、各学校、各保育園等にはこれから通知するというのでよいか。保護者には学校、保育園、こども園側から連絡するというのでよいか。

[教育次長]

教育委員会はそのとおりの対応とする。

[岡山っ子育成局長]

保育園、児童クラブ等も同様で、こちらから文書も示して実施する。

(8) その他

[市長]

総務局長、職員に関して何か変化はあるか。

[総務局長]

テレワーク等については国から借りている台数が使えなくなるので縮小となるが、特別に新たな通知等は考えていない。

[市長]

産業観光局は何かないか。

[産業観光局長]

保健福祉局から話があった経済団体等への協力依頼については、産業観光局から動いてまいりたい。

[総務局長]

先程の補足で、勤務の分散の協力自体は引き続きお願いする通知を出す。ただ、テレワークは実質上縮小した形となる。

5 本部長指示事項等

感染状況だが、昨日の新規感染者は3名。直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者は3.6名。感染状況は落ち着いてきている。緊急事態宣言、まん延防止に伴い、市民のみなさんに尽力いただいたおかげと思う。

第5波は、高齢者の感染割合が減少し、若年者の感染割合が増加した。また、重症化する方の割合が減少した。

ワクチン接種により、仮に新型コロナウイルスに感染したとしても、重症化を防ぐことができる。しかし、他人に感染させる危険はあり、接種されていない方に感染させ、その方が重症化することがあり得るので感染させないようにしていかなければならない。

市民のみなさんには、ワクチン接種の有無に関わらず、引き続き、感染対策をお願いする。

ワクチン接種については、9月28日時点の、接種対象者に対する2回目接種率は58%となっている。

今後の対策として、まず10月9日から岡山赤十字病院を、10月16日から岡山医療センターを集団接種会場として開設する。

また、受験生の皆さんが安心して入学者選抜試験や就職試験に臨めるよう、中学3年生及び高校3年生を対象に、市集団接種会場に優先接種枠を設け、9月25日から予約を開始した。まだ、予約の枠は十分あるので、積極的な接種をお願いしたい。

小学生、中学生に対して、ワクチンの正しい知識の啓発と、受験生の市集団接種会場での優先枠に

ついて、ご案内しているところ。引き続き、県教育委員会とも協議し、高校生にも案内していく。小中学生の接種に関しても教育委員会とは十分調整をとっていくという発言もあった。

さらに、企業等に対して、集団接種会場の情報を提供し、ワクチン休暇の導入等、接種を受けやすい環境整備を依頼する。

10月以降の市集団接種会場の予約に空きがある。予約をとっていない方や予約が先の日程になっている方は、県共通予約システム等で、できるだけ早い時期に予約をしてもらいたい。

各局の対応であるが、まん延防止等重点措置の終了に伴い、休館となっていた市有施設を再開し、市の主催行事の開催基準を緩和する。

また、市立の小中学校においては、部活動と校内行事、及び学校開放事業を10月1日から再開する。

最後に市民に対するメッセージであるが、政府のコロナ対策本部会議では、最近の感染者数の減少について、市民や事業者の感染対策への協力、夜間滞留人口の減少、ワクチン接種率の向上、医療機関等でのクラスター感染の減少などが、その要因として示されている。

市民や事業者の皆様が感染対策をしっかりとっていただいたことが、感染を抑制する大きな要因の一つになったことは間違いない。ご協力に感謝申し上げます。

しかしながら、若い世代にまだワクチンが行き渡っていない現状では、感染がいつ再拡大するかわからない。油断は禁物である。

市民の皆様には、外出せざるを得ない場合でも遠出や大勢で集まることを避け、混雑した場所や時間など感染リスクが高い場面を避けていただきたい。また、改めて、正しいマスクの着用、手指衛生面の確保、三密の回避、こまめな換気など、感染対策の基本を徹底していただきたい。

特にワクチン接種を済ませた方においては、接種できていない方を守るためにも、引き続き徹底をお願いする。

医療体制のひっ迫を一定の水準に抑えながら、社会・経済活動をどう回復させていくかが、今後の課題となる。この課題を解決するカギとなるのが、ワクチン接種である。感染拡大と重症化を抑制するワクチンをどれだけの方が接種したか。その割合を上げることが、行動制限の緩和につながっていく。

集団接種会場における受験生の優先接種枠には、現在、まだ空きがある。中学3年・高校3年のみなさんは、積極的にワクチン接種を予約していただきたい。

また、10月9日から岡山赤十字病院、10月16日から岡山医療センターを、新たに集団接種会場として開設する。

11月初旬には、希望するすべての人へのワクチン接種を完了する見込み。

われわれとしては、今後もワクチンの確保に努め、少しでも早い時期に完了できるよう努めていく。

第45回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和3年9月29日（水）

11時～11時30分

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

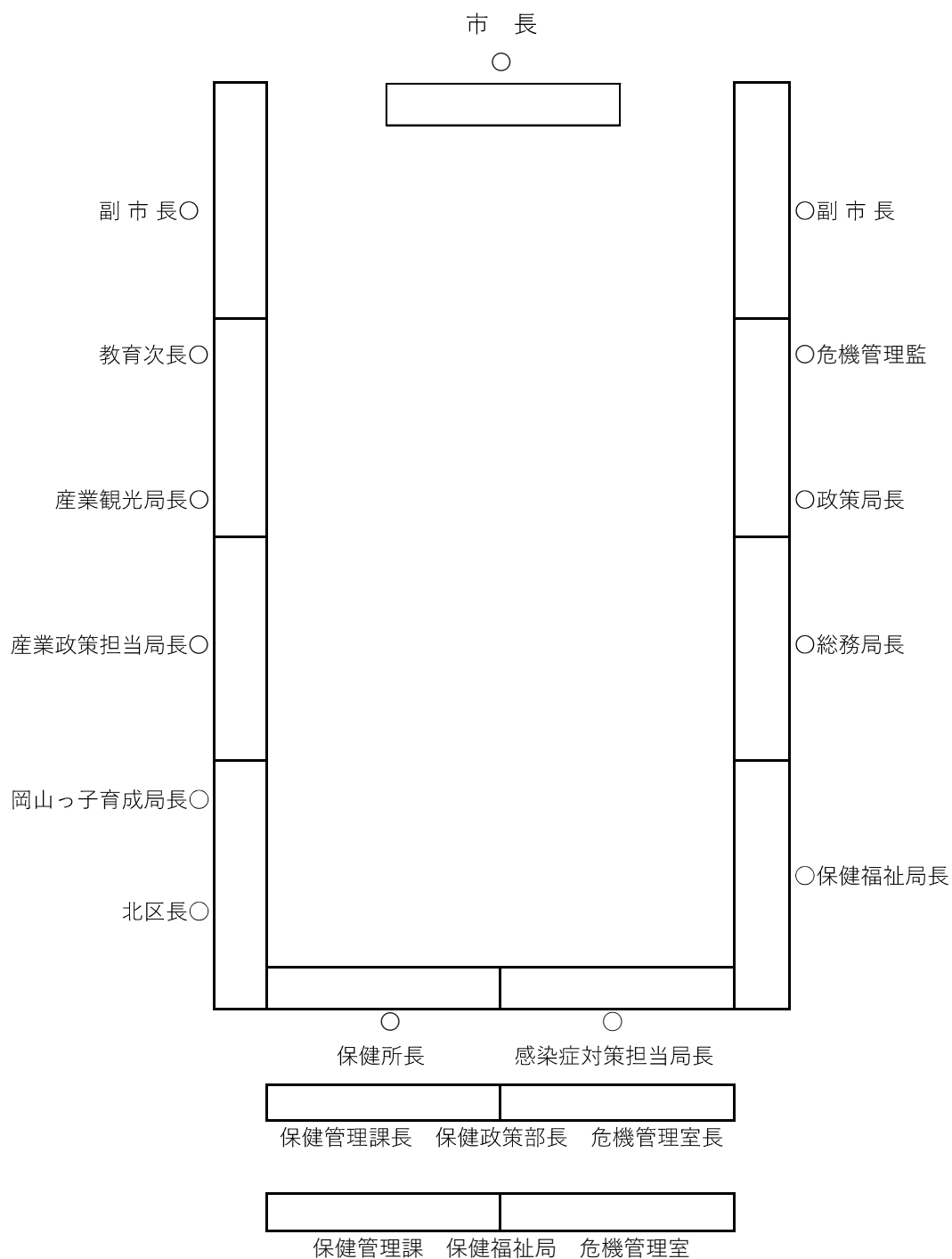
（1）現時点における対応状況等について各局区室から報告

- ① 保健福祉局
- ② 政策局
- ③ 危機管理室
- ④ 教育委員会
- ⑤ 岡山っ子育成局

（2）その他

3 閉 会

新型コロナウイルス対策本部会議配席図
(R3.9.29 第45回)



(報 道)

【岡山市】感染状況・療養状況の分析(9月26日時点)

令和3年9月29日
第45回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

総括コメント

感染縮小の兆候があるが
警戒が必要

警戒レベル



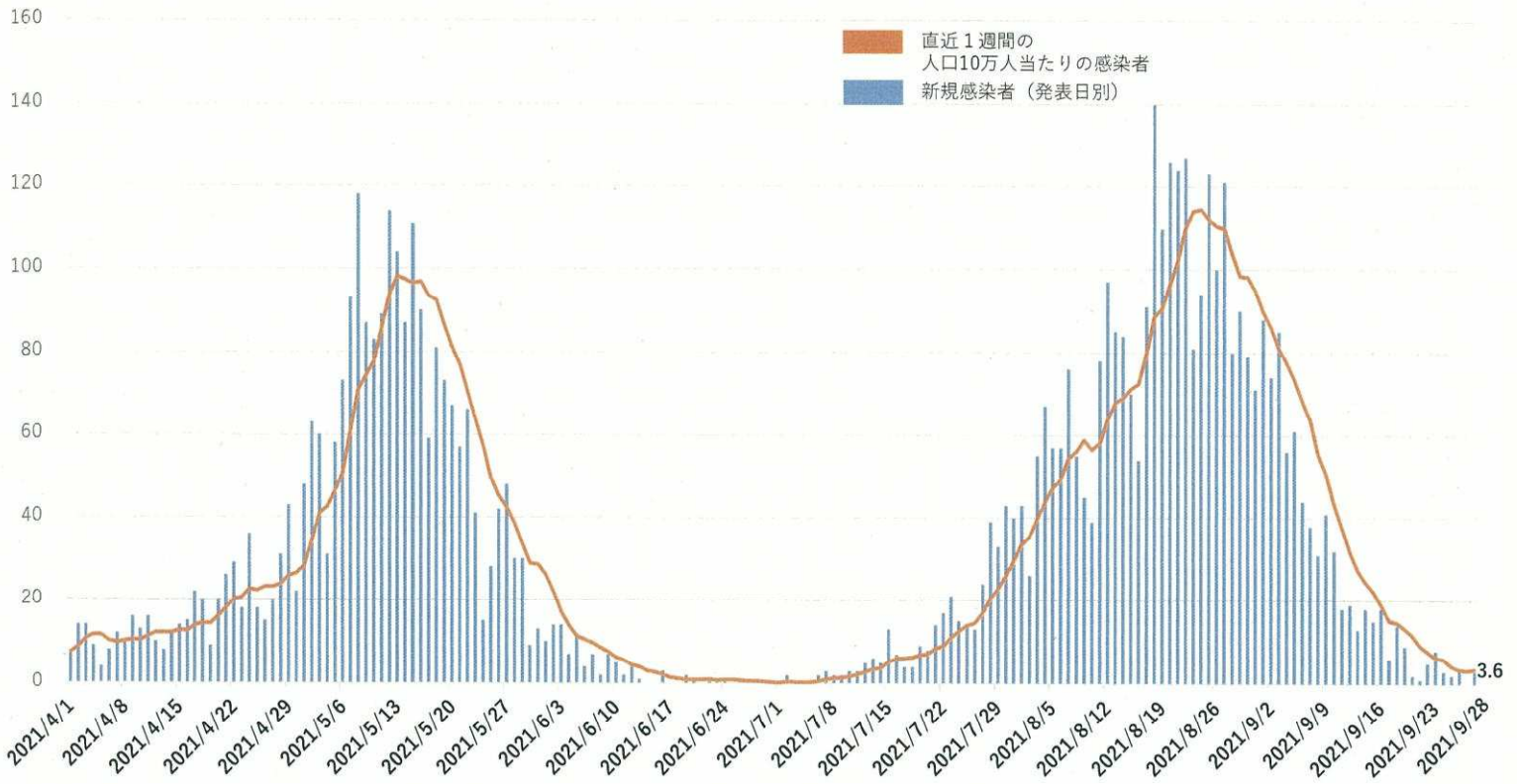
新規陽性者は人口10万人当
たり3.6人と減少も、感染の火種
は残っている。

緊急事態宣言やまん延防止
等重点措置の効果もあり、新規
陽性者数は減少しているが、効
果を継続させるため、ワクチン
接種の有無に関わらず、現在
の感染防止対策を継続する必
要がある。

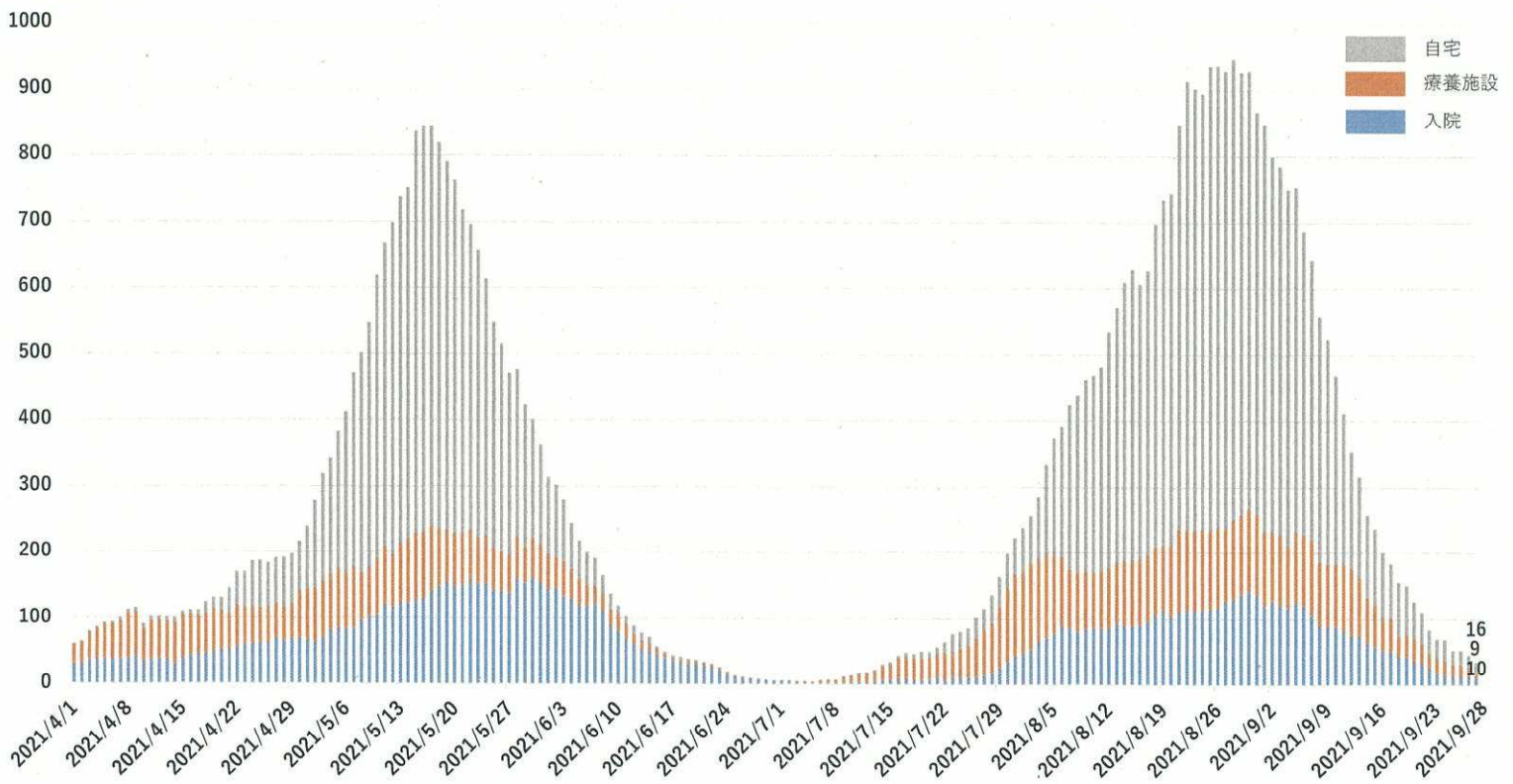
感染者数を低いレベルで抑
え込み、リバウンドを防ぐ必要
がある。

区分	モニタリング項目 過去1週間合計(月～日)	前回の数値 (9月19日時点)	現在の数値 (9月26日時点)	前回との 比較
感染状況	①新規陽性者数	93人 (13.3人)	25人 (3.6人)	↘
		3人 (3.2%)	3人 (12.0%)	↔
	②区別			
	新規陽性者数	25人	9人	↘
	北区	36人	9人	↘
	中区	27人	3人	↘
	東区	4人	4人	↔
	南区	43人	6人	↘
	③新規陽性者における 接触歴不明者	46%	24%	↘
	割合(③/①)	3,431件 (2.7%)	2,492件 (1.0%)	↘
	④PCR検査数と陽性率(速報値)	42人	12人	↘
	療養状況	⑤入院患者数	34人	19人
⑥宿泊療養者数		75人	22人	↘
⑦自宅療養者数		21.6人	7.6人	↘
⑧療養者数(人口10万人当たり)				

感染者の発生状況（発表日別） R3.4.1～R3.9.28発表分まで



感染者の療養状況（発表日別） R3.4.1～R3.9.28発表分まで



感染者の傾向 < 年代別 > R3.9.26発表分まで

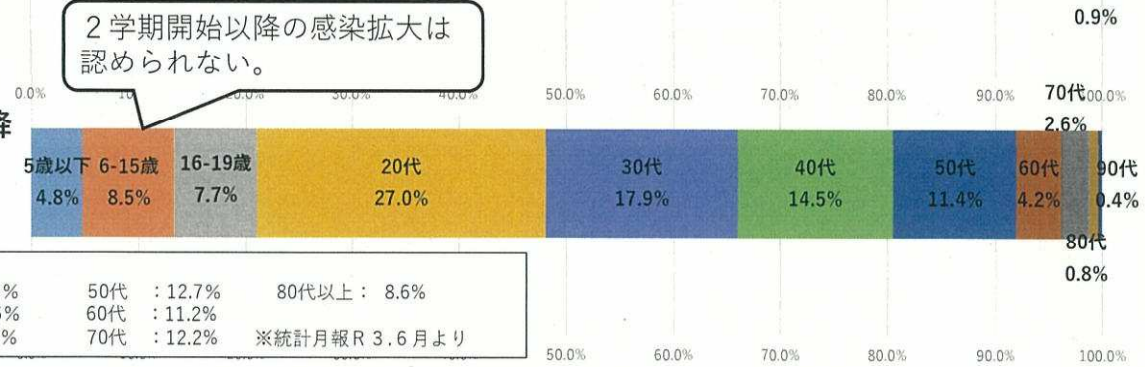
① R3.6.30までの感染者
合計4,012人



② R3.7月以降の感染者
合計3,578人



③ ②のうち、8月30日以降
(2学期開始以降)の
感染者 合計832人

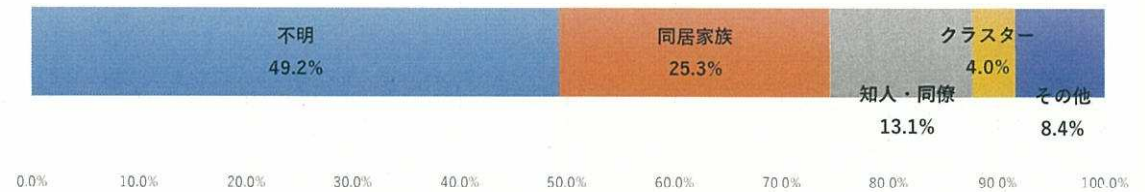


【参考】市内の人口割合

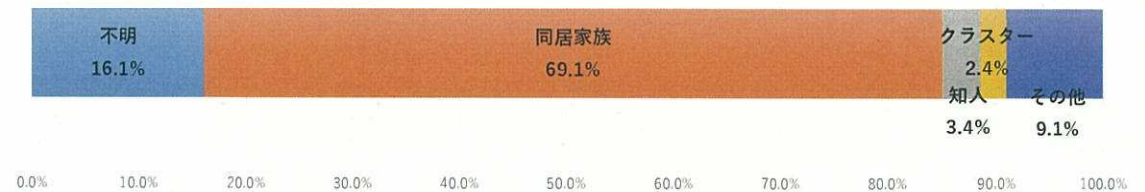
5歳以下 : 4.9%	20代 : 10.9%	50代 : 12.7%	80代以上 : 8.6%
6-15歳 : 9.1%	30代 : 11.6%	60代 : 11.2%	
16-19歳 : 3.9%	40代 : 14.7%	70代 : 12.2%	※統計月報R 3.6月より

感染者の傾向 < 推定感染源 > R3.9.26発表分まで

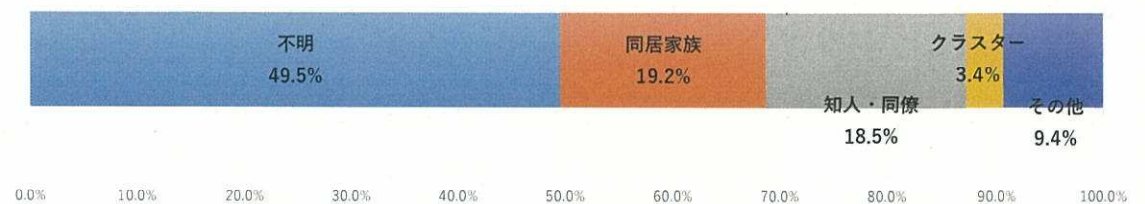
① R3.7月以降の感染者
合計3,578人



② ①のうち、
15歳以下の感染者
合計417人



③ ①のうち、
16歳～19歳の感染者
合計297人



令和3年6月までの感染者の病状

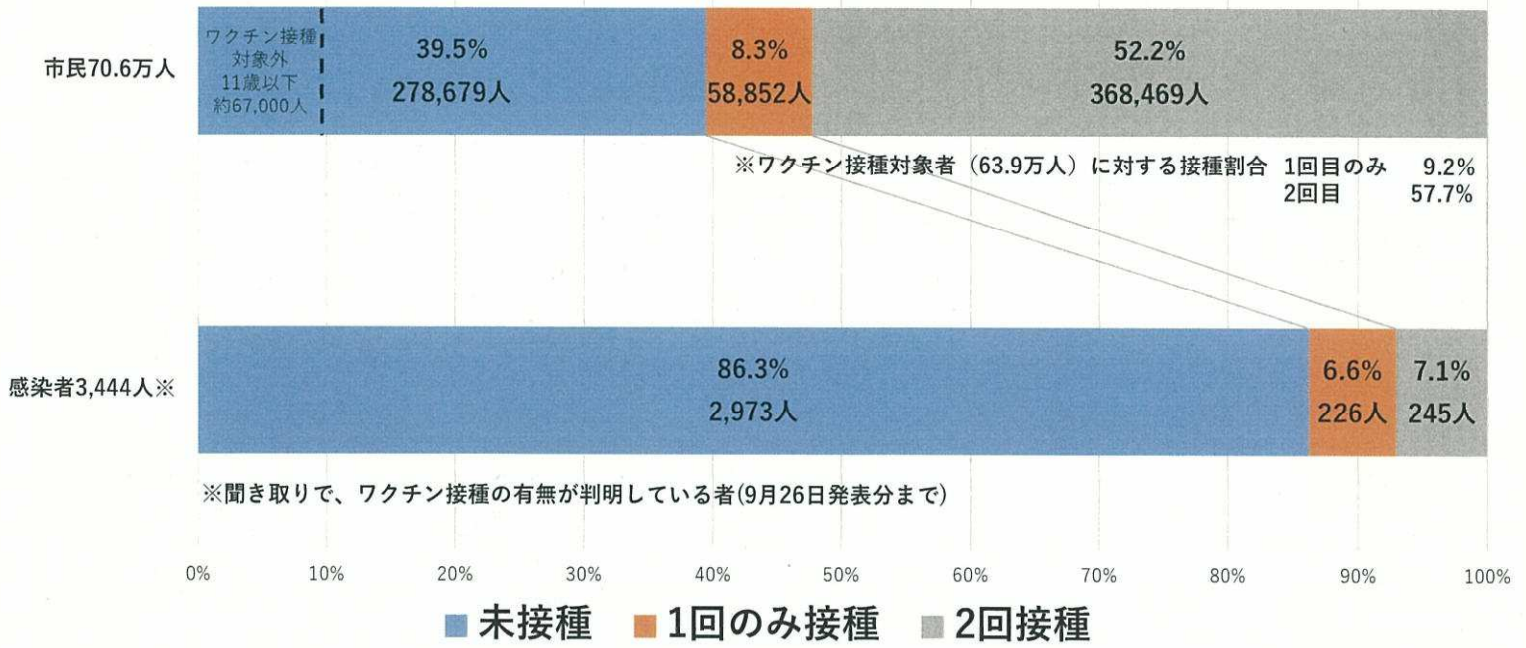
年代	無症状	軽症	中等症	重症	不明 (管外移管含む。)	合計
10代以下	113 24.2%	352 75.4%	2 0.4%	0 0.0%	0	467 11.6%
20-30代	149 9.4%	1369 86.2%	66 4.2%	3 0.2%	1	1588 39.6%
40-50代	88 8.2%	762 71.3%	207 19.4%	11 1.0%	0	1068 26.6%
60-70代	37 5.7%	293 45.2%	263 40.6%	54 8.3%	1	648 16.2%
80代以上	11 4.6%	74 30.7%	150 62.2%	6 2.5%	0	241 6.0%
合計	398 9.9%	2850 71.0%	688 17.1%	74 1.8%	2	4012

令和3年7月以降の感染者の病状

(9月26日までの感染者3,601人のうち9月26日時点で療養終了している3,558人の病状)

年代	無症状	軽症	中等症	重症	不明 (管外移管含む。)	合計
10代以下	63 8.8%	650 90.8%	3 0.4%	0 0.0%	0	716 20.1%
20-30代	46 2.7%	1602 93.2%	63 3.7%	1 0.1%	6	1718 48.3%
40-50代	30 3.3%	755 82.2%	115 12.5%	10 1.1%	8	918 25.8%
60-70代	13 7.6%	121 71.2%	31 18.2%	1 0.6%	4	170 4.8%
80代以上	2 5.6%	20 55.6%	14 38.9%	0 0.0%	0	36 1.0%
合計	154 4.3%	3148 88.5%	226 6.4%	12 0.3%	18	3558

ワクチン接種者・未接種者の割合 ※ワクチン接種率は9月28日時点



新型コロナウイルスワクチン接種数（実績）について

令和3年9月28日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区分	①対象者数 (人口)	②1回目 接種回数	対人口進捗率 =②/①	③2回目 接種回数	対人口進捗率 =③/①
【高齢者】 65歳以上	195,000人	175,363人	90%	172,737人	89%
60歳以上65歳未満	39,000人	31,591人	81%	29,457人	76%
50歳以上60歳未満	93,000人	65,830人	71%	55,315人	59%
40歳以上50歳未満	101,000人	65,225人	65%	51,076人	51%
30歳以上40歳未満	81,000人	39,375人	49%	27,553人	34%
20歳以上30歳未満	77,000人	36,666人	48%	26,193人	34%
12歳以上20歳未満	53,000人	13,271人	25%	6,138人	12%
合計	639,000人	427,321人	67%	368,469人	58%
【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	706,000人	427,321人	61%	368,469人	52%

- 1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる
- 2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による
なお、対象外の12歳未満は67,000人

1 モデルナ社製ワクチンの活用によるワクチン接種の促進について

集団接種会場の拡充

岡山赤十字病院及び国立病院機構岡山医療センターに市集団接種会場を新設（新設後の合計 約5,000回/週）

※予約枠に空きがあるので、予約がとれない方や予約が先の日程になっている方は、予約の前倒しを検討いただきたい。

市集団接種会場	予約開始（予定）	接種開始	接種回数（目安）	新規・拡充
市内中心部（イコトニコト）	受付中	10月4日（月）	2,250回/週	継続
岡山市立市民病院	受付中	9月25日（土）	240回/週	継続
淳風会大供クリニック	受付中	9月17日（金）	1,000回/週	継続
岡山赤十字病院	9月29日（水）	10月9日（土）	1,000回/週	新規
岡山医療センター	9月30日（木）	10月16日（土）	全体で2,000回※	新規

※10月16、17日に1回目接種、4週間後に2回目を接種予定（計1,000人）

経済団体等への協力依頼

新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、重症化を予防する効果が期待できる。
また、ワクチン接種にあたっては、一定の割合で注射した部分の痛み、頭痛、発熱、倦怠感などの副反応が発生することがあるとされており、接種を受けやすくするための取組みが必要。

⇒ 企業等に対して、**集団接種会場の空き情報を提供**、またワクチン休暇の導入や既存の休暇制度の活用等の**接種を受けやすい環境整備**を依頼

2 受験生への優先接種

対象：岡山市内に居住している**中学3年生及び高校3年生**のうち希望者

目的：本格的な受験シーズンを迎える前にワクチン接種を終え、安心して入学者選抜試験等に臨んでもらうため

接種場所：岡山市が市内中心部に設置している集団接種会場（イコトニコト4階）※接種するワクチンは、モデルナ社製ワクチン

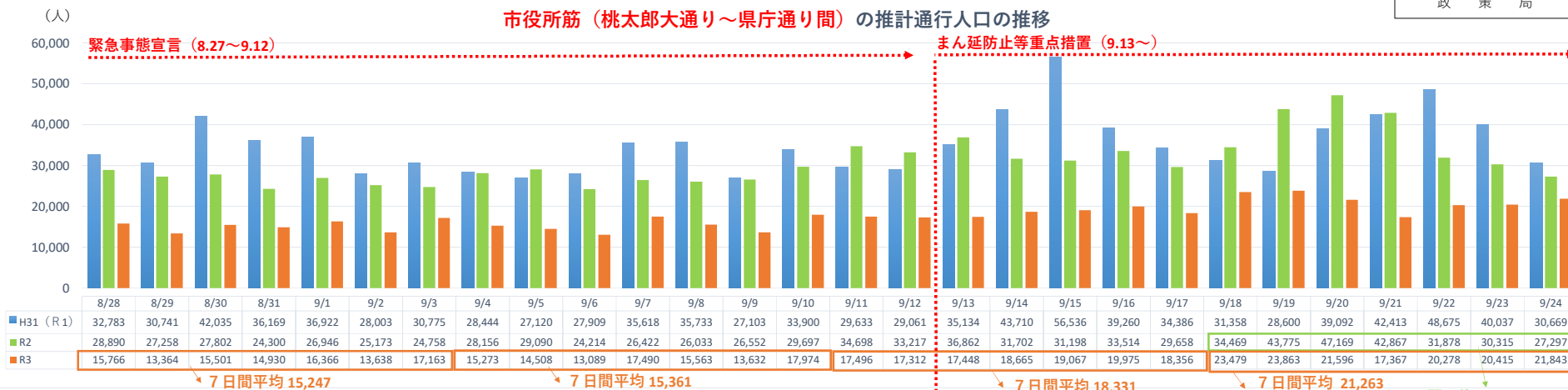
接種時期：10月4日（月）開始（市コールセンター又は県共通予約システムで9月25日から**予約受付中**）

予約枠：1,000人（予約枠に達した時点で申込受付を終了）

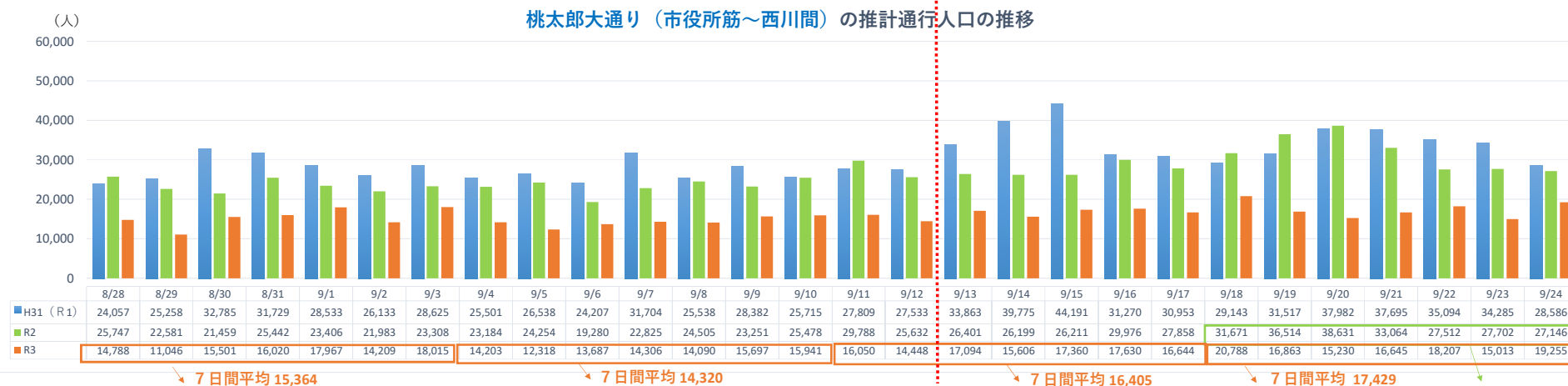
岡山駅前における人流動向 (GPS位置情報ベース)

令和3年9月29日
第45回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
政 策 局

市役所筋 (桃太郎大通り～県庁通り間) の推計通行人口の推移



桃太郎大通り (市役所筋～西川間) の推計通行人口の推移



対象範囲



対象条件

岡山駅前の市役所筋と桃太郎大通り (左記対象範囲) を0時～24時に通行した人数をそれぞれカウントした。
 ※「KDDI Location Analyzer」を利用して分析。auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計し、全人口に対するユーザーの割合から拡大推計し人数を算出している。
 データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」
 ※携帯電話基地局データに基づく推計滞人口には単なる居住者人口も含まれるが、GPSデータに基づく推計通行人口 (当該資料) には単なる居住者は含まれない。
 ※R3年は速報値での集計であり、後日、値が変わる場合がある。

岡山市主催行事等の開催に関する方針について

岡山市が対象となっているまん延防止等重点措置が9月30日に終了することとなった。

これを受け、岡山市主催行事等について、開催の目安を下記のとおりとする。

記

1. 催物開催の目安

時 期	イベントの種類及び収容率		人数上限
10月1日～ 10月30日	大声での歓声・声援 等がないことを前提 とするもの ※1	大声での歓声・声援 等が想定されるもの ※2	5,000人 又は 収容定員50%以内 のいずれか大きい方 (但し、10,000人を 上限とする)
	100%以内 (席がない場合は 適切な間隔)	50%以内 (席がない場合は 十分な間隔)	
*収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度(両方の条件を満たす必要)			

※1：クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、演芸、公演・式典、展示会 等

※2：ロック・ポップコンサート、スポーツイベント、ライブハウスでのイベント 等

2. 催物開催にあたっての留意事項

- 業種別ガイドライン遵守徹底に努めること。

10月1日以降の学校教育活動・社会教育施設等について

10月1日以降の学校教育活動・社会教育施設等については、以下のとおりとする。
なお、今回の対応は現時点のものであり、今後の感染状況により変更することがある。

【学校教育活動について】

○学校行事は、規模を縮小したり、活動内容を工夫したりして感染症対策を講じた上で実施することを可能とする。

○部活動を再開し、活動する範囲は、市内とする。

※公式戦等への参加については、主催者の感染防止のためのガイドラインを遵守するとともに、感染防止対策を講じた上で可能とする。

以下については継続する。

- ・同居する家族に発熱等の風邪症状等がある場合は、その児童生徒の登校について控えるよう家庭への協力をお願いします。
- ・校内で感染が確認された場合は、保健所と協議し、必要に応じて学級、学年閉鎖、場合によっては臨時休校の対応を取る。また、その場合はプリント学習だけでなく、タブレット端末を使った取組ができるようにする。
- ・児童生徒が感染した場合や濃厚接触者等に特定された場合は、出席停止の措置をとる。
- ・教職員についても風邪症状等がある場合は、出勤を控えるよう周知徹底する。

【社会教育施設等について】

○社会教育施設については、通常どおり開館する。

○学校施設開放事業については、再開する。

10月1日以降の保育園等の対応について

1 対象施設 保育園、認定こども園、市立幼稚園

2 各施設の対応

引き続き感染症対策を徹底したうえで、通常どおり開園する。なお、8月27日(金)から行っている「家庭での保育の協力依頼」及びこの依頼に伴う保育料等の取扱いについては、9月30日(木)をもって終了する。(10月1日以降は、通常どおり保育料及び副食費が必要となる。)

【参考】8月27日(金)から9月30日(木)までの保育料等の取扱い

種別	保育料(3歳未満児)	副食費(3歳以上児)
保育園	日割り還付(1日以上)	1か月のうち6日以上欠席の場合半額減免
認定こども園		
市立幼稚園		

3 感染症対策について【継続して実施する取組】

- (1) これまで行ってきた登園前の検温、手洗いや消毒の徹底、3密を避ける工夫、風邪症状等の体調不良時には登園や出勤(園の職員)を控えてもらう等の感染対策については、子どもの安全を確保するため、引き続き徹底して行うものとする。
- (2) 園内で感染者が確認された場合には、保健所と協議し、必要に応じて、クラス閉鎖・休園等の対応をとっていくものとする。

10月1日以降の放課後児童クラブ等の対応

1 各施設の対応

種別	対応	利用料	おやつ代	期間
放課後児童クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き感染症対策を徹底したうえで、通常どおりの開所とする。 ・小学校の扱いに準じ、小学校が「出席停止」扱いとした児童は利用を控えていただくとともに、小学校が学級閉鎖等の対応を取った場合の対象児童は利用できない取扱いとする。 ・利用児童に感染が確認された場合は、保健所と協議し、クラブの一部または全部を閉所する場合がある。 ・<u>利用を控える協力依頼は、9月30日(木)をもって終了とする。</u> 	利用を控える協力依頼に伴う日割還付は、9月30日(木)をもって終了	利用を控える協力依頼に伴う日割還付は、9月30日(木)をもって終了	10/1(金)~
市立児童館・児童センター	再開	/		
地域子育て支援拠点事業	再開			
少年自然の家	再開			

2 理由

引き続き最大限の感染拡大防止を図りつつ、社会生活を維持するためのセーフティネットとしての役割を果たしていく必要があるため。